

先輩からのバトン

国公立は前期試験が終わりに、残りは中期・後期試験。受験生の皆さんは、合格通知を手に入れる日まで、油断することなく頑張りましょう。そして、最後まで頑張り、先輩の背中を見て、次は自分の番だと頑張る後輩が増えてきています。大学受験に向けて、頑張りややる気に火がつくことは第一志望合格への第一歩です。しかし、漠然と勉強するのではせっかくの第一歩が全く関係ない方向をむいている時があります。まず方向を明確にするためにも、受験までのおおまかな学習スケジュールを立ててみましょう。スケジュールを立てる中でまずしなげればならないことは、第一志望校の決定です。この大学に行きたいという強い意志が受験生活の支えになり、今の高まったやる気を継続することにつながります。自分は他に興味があるのか、将来的に何をしたいのか。大学ではどのような教授がいて、どのような研究をしているのか。よく考え、よく調べ、大学・学部を決めましょう。高1生は、夏休みにオープンキャンパスに参加してみてもいいと思います。その時に、志望大学だけでなく色々な大学を見ると、その大学の特徴がさらによく分かります。



標が定まったから、その大学の受験科目や合格最低点を確認して、今の自分に何が足りないのかを模試の成績などから分析しましょう。足りないことが多数の時は優先順位も必要です。難関大学を目指すにあたっては、スタートはみな一緒です。いきなり難しいことをする必要はありません。自分自身を把握した上で、一番必要なことを決めていきます。と書いてみたものの、これらの事を自分で決めることは非常に難しいです。ということ、一人で考えずに一緒に考えましょう。そして最後まで一緒に走りぬきましょう。先輩からのバトンは既に皆さんの手にわたっています。(齋藤先生)

共通テスト対応高1模試

現高校1年生の大学入試からセンター試験が廃止され、「大学入学共通テスト」に変わります。知識・技能だけでなく、思考力・判断力・表現力が求められる内容へと進化します。その「大学入学共通テスト」の模試として、その名も「共通テスト対応高1模試」を2月10日(日)に実施しました。新入試の大きな特徴は、契約書など実用的な資料の読み取りや、日常生活で目にするような場面を想定した出題がされることです。国語と数学では記述問題もあり、他の科目でも正解が複数ある問題などがあり、単純な暗記では対応できません。また、英語ではリーディングとリスニングの比率が1:1に変わる予定です。現在のセンター試験では4:1なのでリスニングの比重がグッと高まることになり、今回の模試では最新の試行調査を徹底分析し、それを踏まえて予想された問題が出題されました。受験した生徒は慣れない問題に戸惑いもあったと思いますが、それだけでなく、試験後の自己採点でも記述で解答した問題についての段階別評価に苦勞したのではないのでしょうか?自分の記述の解答を問題に書き残すことができていたかどうか、時間が足りなくて、できていなかった生徒も多くいたようです。これからの模試では、そういったことも考えて時間配分しなくてはいけません。東進模試を活用して、ひとつずつ確実にできるようにしていきましょう。(河野先生)

卒業おめでとうバトン

いよいよ三月です。高3生の皆さん、卒業おめでとうございます。国公立大学の合格発表はまだです。進路が確定している人はまだ多く、進路がまだ決まらずに悩んでいる人も少なくありません。発表の日まで非常に合格しているに越したことはないですが、今は中期、後期試験の対策をしっかりやってください。毎年、後期試験での逆転合格が必ず何人か出てきます。最後まで諦めることなくやり切ってください。また大学では、高校までとは全く違う、自分の学びたい分野を専門的に学んでいくこととなります。高校までの一般的な知識ばかりの勉強とは、大きく異なり、専門分野を学ぶことで、いわばその道のプロになるわけ

一緒に頑張ろう!

3月といえば卒業というイメージが強いですが、実際に中3生は卒業式を間近に控え、中学生生活が終わり、そして4月から高校生活が始まり、と考えている人もいます。実際に中学生生活が動き出すのはその通りですが、受験勉強においては2月11日に行われたホームルームでも話をし、大学入試に向けた勉強は、学年通りに進めていくので、進めたいのに進められない、合間に勉強したい、高3で習う内容も含めた一通りの勉強は、高2のうちに終わらせたい、というのが理想です。そのためには、1日でも早く、それこそ高校受験が終わった翌日から始めていくことが大切です。他の人よりも早く進めたい、映像授業が新鮮で楽しい、親に早く始めなさいと言われていません。大事なことはとにかく始めることです。大変な大学受験といえども、時間をかけてやり続けることで必ず成果として残ります。ですから、高校受験が終わったからとのんびりするのではなく、高校受験をするために作ってきた勉強する体質を、そのまま大学受験にも活かせるようにしていきたいです。



病院をつぶせ!

太古の時代から、人類は逆境に出会うたびにそこから何かを学び、改善改良して苦難を乗り越えてきました。明治、大正、昭和、平成、そして今年には新しい元号に変わります。その長い年月、人類は幾多の感染症や伝染病とも闘ってきました。20世紀には多くの病原菌が発見され、化学療法や抗生物質、ワクチンが開発され、治療法の画期的な進歩が見られるようになりました。確かに根絶できた病気もありません。しかし、特効薬がない病気も多く、これまで知られていなかった感染症も現れました。それでも、治療薬の研究開発や医療に携わる人々のたゆまぬ努力により、これらの病気を克服への光が見え始めています。



は苦しいものですが、生徒たちが苦しいまいよう寄り添っていきたく思います。是非一緒にがんばっていきましょう。(姫野先生)

2019年3月の予定
第一ゼミ・四谷大塚
3月 3日(日) 単元別レベルアップテスト
7日(木) 新高1生先取り特訓 スタート
10日(日) 新高1生保護者説明会
14日(木) 新高1生これからがんばろう会
18日(月) 渡辺勝彦先生特別公開授業
23日(土) 2019年春期講習会 スタート
24日(日) 単元別レベルアップテスト
東進衛星予備校
3月 2日(土) 新高3保護者会
9日(土) 新高2・高1保護者会
10日(日) 新高1(ゼミクラス)保護者会
18日(月) 特別公開授業(講師:渡辺勝彦先生・英語)

《《フログ・アーカイブから》》 四谷大塚NET徳島駅前校 2019.2.12のブログより
すやずしとすの生めで表強しるんるをてつにいせすル教んか。
めら上ヒ頑。が徒て、れのはのうをっくを。
一りが言りう念いまるのばのう続して上くを。
緒にますしひでうらのが勉が求をてはるの毎力に見魅し。
前にえな上がるのです。勉強は必
(一部編集しました)

これ、なんだろう?
遠目で見たら、分かるかな?
(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8)
※カラーだと見やすいですよ。廊下に張り出しているものか、HPにアップされているものを見てください。
<前号の答え>
(1) マーライオン (2) なまはげ (3) シンデレラ城
(4) ケーブルカー (5) ラベンダー畑 (6) 金閣寺
(7) ドローン (8) チョコレート

などなど未来くん
問1) 下の記号はある法則に従って正しく並んでいます。「?」に入る記号は何?
○○○○○○?□□□
問2) 下の文章はある事柄について説明している。「それ」を3人でやる場合は、相手の合計が2ならば0を出せば良い、4ならば0、5ならば5、7ならば2、10ならば20ならば5を出せば良い。
一体何のことだろうか?
問3) 次のひらがなは略字ですが最後の一文

字が足りません。あと一つ足りない文字は?
「どんきくもいすかつげち」
問4) 下の7つの字を全て合体させ二字熟語にしてみよう。
<前号の答え> 目口心土木王十
(1) トロ 店という漢字の中に「ト」とロ
(2) 驚(ワシ) イカがワシだったから
(3) りんご メロンと、イチゴは果物ではなく野菜
(4) 腰 左の漢字をひらがなにして一本消すと右の字になる
星(ほし)→端(はし) 柿(かき)→傘(かさ)
足(あし)→飯(めし) 西(にし)→腰(こし)
(5) 木炭(炭)

卒業
みんなの笑顔があつて
みんなの声が聞こえて
戻りたいと思っても戻れない
僕はそれぞれ道を進んでいく
前だけ壁にぶつかっても
どれだけ不安でも
別れじゃないんだ
新しいスタート、よいドン!!